

## 1. 大会概要

大会名称 2007年第3回東アジアボディビル選手権大会

日 時 2007年8月2日～8月6日

会 場 山口市民会館

参加国 7つの国と地域 中国、モンゴル、台湾、香港、マカオ、韓国、日本

主 催 東アジアボディビル連盟(EABBF)

主 管 社団法人 日本ボディビル連盟(JBBF)

運営実行 NPO山口県ボディビル連盟(YBBF)

後援予定 文部科学省、山口県、山口県教育委員会、山口県体育協会他

助成予定 独立行政法人日本スポーツ振興センター

協 賛 森永製菓(株)健康事業部・(株)健康体力研究所・(株)体育とスポーツ出版社・インフィニティ(株)  
(株)THINKフィットネス・(株)メディカルネットサービス・六国建設(株)

カテゴリー 18カテゴリー

(1)男子	60kg 級(フライ)	65kg 級(ハントム)	70kg 級(ライト)	75kg 級(ウェルター)
	80kg 級(L.ミドル)	85kg 級(ミドル)	85kg 超級(ヘビー)	
(2)女子	49kg 級(ハントム)	52kg 級(ライト)	52kg 超級(ミドル)	
(3)男子マスタース	45 才級	55 才級		
(4)男子ジュニア	70kg 級	70kg 超級		
(5)ミスフィットネス	160cm 級	160cm 超級		
(6)ミスボディフィットネス	160cm 級	160cm 超級		

## 2. 事業目的

参加国は日本・韓国・中国・香港・マカオ・台湾・モンゴルの7つの国と地域です。

大会の開催は7つの国と地域の回り持ちで毎年開催され、第1回香港、第2回台湾に次いで第3回が日本に決定致しました。

OCA傘下の東アジア競技大会にボディビルが参加することを目指し、アジア競技大会と同じルールで開催します。競技種目は、男子は60kg、65kg、70kg、75kg、80kg、85kg、85kg 超級。女子は49kg、52kg、52kg 超級。マスタース男子は45才以上と55才以上。ジュニア男子は70kg 以下と70kg 超級。女子ボディフィットネスは160cm 以下と160cm 超級。女子ミスフィットネスは160cm 以下と160cm 超級。以上18カテゴリーで7つの国と地域の選手がメダル獲得を競います。

## 3. 事業内容

東アジアに位置する日本が同じ地域に所在する各国とスポーツを通して親善友好を深めることに大きな意義があると思われます。また、ボディビルは最高度に発達した肉体の力強さと美しさを表現する競技スポーツとして多くの人に憧れと感動を与える一面、年齢や体力の強弱に適応して行う健康づくりの為に筋力トレーニングでもあります。開催国である日本は勿論、東アジア各国の国民にこの大会を契機としてボディビルが一層普及し健康づくりのムーブメントが発展することを期待致します。

さらに、日本に於いては韓国・中国・香港等アジアでは勿論、国際的にもトップレベルの選手たちが多く、日本選手が競うことにより日本選手の競技力向上に資し特に選手層の拡大と選手の挑戦意欲に大きな効果があると思われます。

競技成果は目標としては、男子：金5・銀5・銅5、女子：金2・銀2・銅2

なお、開催地である山口県ボディビル連盟は唯一県の体育協会に加盟している県連盟なので、この大会を成功させることにより他の県ボディビル連盟も急速に県体育協会に加盟が促進することが期待され、その結果日本ボディビル連盟の日本体育協会加盟が実現すると思われます。